



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番

93.12.7 No. 3906

第一六回木更津支部定期大会は、一月二七日一三時より開催された。

大会は、鈴木(敏)執行委員の司会で始まり、議長に乗務員分科会鈴木(政)代議員を選出し、議事を進行した。

冒頭あいさつに立った小島支部長は、「当面する一二月ダイ改」「時短」「合理化攻撃をどうとらえるのか?」さらに団体交渉における当局の不誠実な対応を厳しく糾弾するとともに、昨年九月発生した成田線・大菅踏切事故をとらえ、運転保安確立の闘いをもっとも重要になってくる。一人ひとりが知恵を出し合い団結を強固にし、迫りくる大合理化攻撃に対し、闘いを強化しよう」と訴えた。

来賓に社会党木更津支部代表、本部長中野委員長、山口執行委員を迎え、激励と当面する闘争方針が明らかにされた。

ひとりひとりの知恵を出し合おう! 木更津支部大会

引き続き、経過報告、九二年度会計報告、九三年度方針案、九三年度予算案の提起を受け、質疑に入り、満場一致で方針が承認され、九三年度役員を選出し、団結カンパロー三唱、一七時三〇分大成功のうち終了した。

引き続き、経過報告、九二年度会計報告、九三年度方針案、九三年度予算案の提起を受け、質疑に入り、満場一致で方針が承認され、九三年度役員を選出し、団結カンパロー三唱、一七時三〇分大成功のうち終了した。

主な質疑内容

① 一・二・ダイ改により、内外勤の日勤化が実施される。夜間、車交等が生じた際の対応はどうするのか。

② 仕業検査の一徹体制では、夜間作業に制約があるが、どうなるのか。

③ 時短に伴い、研修・実設訓練等、実施された場合、要員の困難が生ずるのではないか。要員増を考えてほしい。

④ きびしい合理化攻撃のなかで大変だろうが、強制配転者の原職復帰、予科生の士職登用をぜひ実現してほしい。



九三年度新役員	支部長	副	書記長	執行委員	特別執行委員	監査
山中茂男	斉藤英明	小柴光一	池田喜彦	鈴木敏夫	小島鎮雄	高橋長治
運輸士	"	事務係	"	運輸士	"	"



11.30-12.12報告 - 金銭的拠点 -

配転者の立場について

スト一日目は、泊勤務者と営業に配転された仲間がストに決起した。ストに入った泊り勤務者が拠点会場に続々と集集し、それぞれ代表者が強制配転者のスト拠点に派遣され、スト突入者を收容し、本部集会へと合流していった。

二日目は、拠点とした会場に全組合員が集集し、スト貫徹に向けた集会をかちとった。

冒頭錦織支部長は、「当局は、前日JR総連役員の名雪を職場に入れ、我々を排除するという断じて許せない体制を敷いている。一二月ダイ改を許さず、強制配転者の復帰をかちとるまで

何度でも闘おう」と訴えた。さらに、新ダイヤの検討を全員で行い、職場要求をまとめ、当局に突き付けていくことを確認した。

集会後、職場復帰者を先頭に運転区入口に集合し、不当なスト弾圧体制をやめるようダイ改移行日にも関わらず、のこのことやってきた支社課員を弾劾し、地域切り捨て、強制配転を許さないというシュプレヒコールをあげ、周辺住民へ訴えた。

銚子支部は、今後も配転者の立場にたち、支部全員が打って一丸となり闘う決意である。

